



第4回羽島運動・栄養健康セミナーを開催しました。

2018年8月4日(土)に当院で、第4回羽島運動・栄養健康セミナーを開催しました。

羽島郡医師会が中心となり、ロコモティブ症候群やメタボリック症候群の予防、基礎体力の維持を目的とした、活動量計を用いた運動管理システム「羽島郡健康増進プログラム」を2015年12月～2017年3月まで実施し、プログラムの延長で「羽島運動・栄養健康セミナー」をこれまで3回実施してきました。

第4回目となる今回は、羽島市医師会との共催で、講師にライザップ株式会社のプロトレーナーを迎え、講義と実技の2部構成で開催しました。

第1部の講義では、MGHホールにて参加者それぞれが自らの現状を把握するために、トレーナーから日常の食生活や睡眠時間、飲酒の頻度や喫煙の有無、運動の頻度などの項目に対しての質問があり、その当てはまる数の多さで太りやすい生活習慣を送っているかどうかを判定するなど、日常生活を見直す機会になりました。

第2部では、南館のエントランスホールに場所を移して、椅子を使ったトレーニング体験を行いました。スクワットの姿勢や伸脚の姿勢などでのトレーニングで、汗を流しました。普段はなかなか使うことのない筋肉を使うことで、運動や基礎体力づくりへの意識を高めることに繋がりました。

司会を務めた、松波英寿理事長がセミナー内で「長く健康に生きるためには、まず栄養や健康への意識を高めてほしい」と話していたように、今回のセミナーを通じて、健康や運動への意識を高めていただき、生活習慣病や肥満などの予防につながればと思います。



糖尿病センター特集 地域で、糖尿病患者さんの療養生活を支えます

Matsunami Information

NEWS

無菌治療室(クリーンルーム)を設置いたしました。

当院に無菌治療室(クリーンルーム)2部屋を新たに設置いたします。この設備を備えている医療機関は、当院で岐阜地区4つ目となります。

この設備は、血液疾患の治療において必須とされており、白血病をはじめとしたさまざまな感染症に対し、抵抗力の低い患者さんへバイオフィームでの治療を行うことができます。個室内にはトイレ、シャワールーム、洗面所が完備されています。これにより、9月1日から該当の患者さんの受け入れ、入院治療が可能となりました。



f 注目Facebook

「みてみようドクターの仕事!」を開催いたしました!

2018年8月7日(火)、当院で中学2年生・高校1年生を対象にした「みてみようドクターの仕事!」という医療体験を行いました。今年度から岐阜県が主催する事業として立ち上げ、当院としては、救急総合診療科・小児科・麻酔科の3診療科で開催しました。

各診療科の診療内容の説明、人形を使っの蘇生方法の体験や、ヘリポートなどの施設見学、芸術療法である風景構成法の体験、気管挿管の医療体験などなど、午前10時～16時まで盛りだくさんの内容を体験していただきました。参加された学生の皆さんそれぞれ真剣な眼差しで、先生の話聞かれたり、医療体験に取り組んでくださり、充実した夏休みの1日を過ごしていただけたかと思ひます。

今回の医療体験がきっかけで、医師を志して下されば幸いです。



講演会・セミナーのお知らせ

松ゼミ

(松波ナーシングスキルアップセミナー)

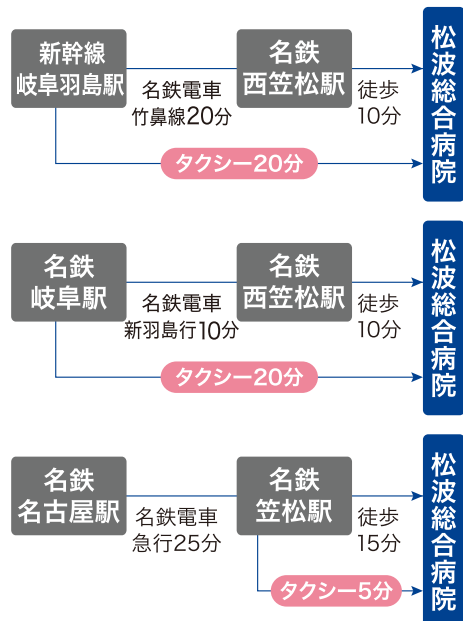
テーマ	放射線治療を受ける患者との関わり
日時	2018年9月25日(火) 17時30分～18時30分
場所	社会医療法人蘇西厚生会 松波総合病院 南館 1階 MGHホール
講師	がん放射線療法認定看護師 藤木 里美
共催	羽島郡在宅医療サポートセンター

がん患者・家族のつどい 2018年度 年間計画

月	テーマ	講師
5月	チューブ体操	理学療法士
7月	がんのお話	消化器内科 伊藤康文 第二消化器内科部長
9月	フットケア	外部講師
11月	アロママッサージ	外部講師
1月	がんのお話	消化器内科 伊藤康文 第二消化器内科部長
3月	栄養のお話	管理栄養士
予備	メイクアップについて	

開催日	第4火曜日14時00分～
場所	社会医療法人蘇西厚生会 まつなみ健康増進クリニック 1階 化学療法室ラウンジ
お問い合わせ	058-388-0111(代) がん化学療法看護認定看護師 野々垣まで

交通のご案内



社会医療法人蘇西厚生会
松波総合病院

〒501-6062
岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

TEL 058-388-0111(代)
FAX 058-388-4711

<http://www.matsunami-hsp.or.jp/>

糖尿病センター特集 | 地域で、糖尿病患者さんの療養生活を支えます



当院の糖尿病センターでは、1型糖尿病・2型糖尿病、その他内分泌疾患合併や薬剤性の糖尿病など、あらゆる糖尿病に対応しています。重症高血糖や高血糖性昏睡、重症低血糖性昏睡などの急性期治療には糖尿病専門医師を含むセンターの医師が診療にあたります。合併症治療では各ユニットとの連携のもと、糖尿病細小血管障害（網膜症、末梢神経症、腎症等）や冠動脈疾患（狭心症・心筋梗塞等）、脳血管疾患（脳梗塞・脳出血等）、足病変（閉塞性動脈硬化症・足壊疽・蜂窩織炎等）など糖尿病に関するさまざまな疾患に対応しています。内科・外科・眼科・整形外科など糖尿病以外の病気で入院した場合でも、必要に応じて血糖調整や療養指導などを行います。

主な活動内容としては、外来患者・入院患者それぞれを対象にした「糖尿病教室」の企画・運営、専門スタッフによる集中的な「個別型糖尿病療養指導入院2週間コース」、連携医との強固な連携関係の構築を目的とする院内外のスタッフ向けの勉強会「生活習慣病セミナー」の実施、患者会の運営など、多岐にわたります。

療養指導ユニットでは糖尿病専門医、糖尿病看護認定看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、視能訓練士、歯科衛生士、MSW（社会福祉士）からなる専門チームがあり、完全個別型療養指導入院をはじめ、透析予防指導、インスリン療養指導、フットケア外来など各種指導に取り組んでいます。

当センターでは、病診連携に力を入れています。センターの集中治療機能を地域の皆さまに有効利用していただくために、かかりつけ医の先生との関係強化に努めてまいります。

【個別型糖尿病療養指導入院2週間コース ある患者さんの事例】

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
1日目 月							説明		
2日目 火	生活指導				食事療法				
3日目 水	食事療法 運動療法				糖尿病教室				
4日目 木	生活指導					検 査		歯科受診	
5日目 金					糖尿病教室		食事療法	薬物療法	
6日目 土									
7日目 日									
8日目 月				食事療法		食事療法		運動療法	
9日目 火	生活指導					食事療法			
10日目 水					糖尿病教室		眼科合併症指導		
11日目 木						食事療法			
12日目 金					糖尿病教室			薬物療法	
13日目 土		食事療法							

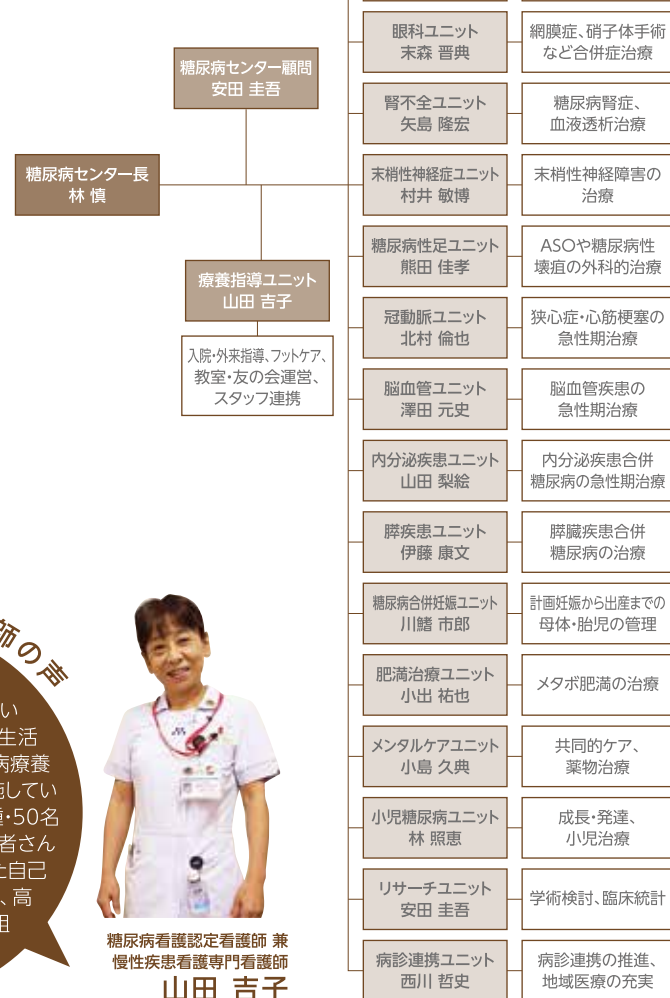
糖尿病センター 看護師の声

糖尿病センターでは、糖尿病の専門知識が高い医師と多職種のスタッフが、生活習慣病指導外来・個別型糖尿病療養指導入院・糖尿病外来などを実施しています。専属・兼任合わせて、7職種・50名のスタッフがチームを組み、患者さんと話し合い、一人ひとりにあった自己管理方法を提案しながら、高水準の療養指導に取り組んでいます。



糖尿病看護認定看護師 兼
慢性疾患看護専門看護師
山田 吉子

【糖尿病センター組織図】



Profile 医師紹介



副院長 兼 診療局 診療局長 兼
糖尿病センター センター長 兼
人間ドック健診センター センター長 兼
まつなリサーチパーク所長 兼 QSR推進室長
林 慎
(1983年 藤田保健衛生大学 卒業)
専 門 分 野
▶ 内分泌代謝学(糖尿病・高脂血症)

資 格
・日本糖尿病学会:専門医、研修指導医
・日本内科学会:指導医、認定内科医
・日本人間ドック学会:人間ドック認定医、人間ドック専門医、人間ドック健診専門医、人間ドック健診情報管理指導士
・日本病態栄養学会:研修指導医、NSTコーディネーター、病態栄養専門医
・日本医師会:指定産業医



臨床検査部 部長(臨床検査管理医) 兼
糖尿病センター 顧問 兼 中央検査センター センター長
安田 圭吾
(1965年 東北大学 卒業)
岐阜大学名誉教授
専 門 分 野
▶ 糖尿病 ▶ 内分泌代謝

資 格
・日本糖尿病学会:専門医、研修指導医
・日本内科学会:指導医、認定内科医、教育病院指導医
・日本内分泌学会:内分泌代謝科指導医
・日本臨床検査医学会:臨床検査管理医
・日本病態栄養学会:NSTコーディネーター



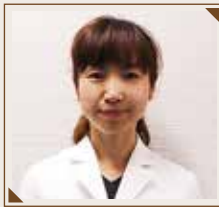
副院長 兼 医療本部副部長
村井 敏博
(1986年 岐阜大学 卒業)
専 門 分 野
▶ 総合内科 ▶ 消化器疾患
▶ 内分泌・代謝学(糖尿病)

資 格
・日本糖尿病学会:専門医、研修指導医
・ICD制度協議会:認定ICD
・日本感染症学会:暫定指導医
・日本消化器内視鏡学会:指導医、専門医
・日本内科学会:指導医、総合内科専門医、認定内科医、教育病院指導医



第二消化器内科部長
伊藤 康文
(1982年 名古屋市立大学 卒業)
専 門 分 野
▶ 消化器疾患
▶ 内分泌代謝疾患

資 格
・日本糖尿病学会:専門医、研修指導医
・日本内科学会:研修指導医、総合内科専門医、認定内科医
・日本消化器病学会:指導医、消化器病専門医
・日本消化器内視鏡学会:指導医、専門医
・日本内分泌学会:内分泌代謝科指導医、内分泌代謝科(内科)専門医
・日本ヘリコバクター学会:H.pylori(ピロリ菌)感染症認定医
・日本肝臓学会:肝臓専門医



総合内科副部長
山田 梨絵
(2004年 岐阜大学 卒業)
専 門 分 野
▶ 内科一般

資 格
・日本糖尿病学会:専門医
・日本内科学会:認定内科医、総合内科専門医、研修指導医
・日本プライマリ・ケア連合学会:認定医
・日本内分泌学会:内分泌代謝科(内科)専門医



腎臓内科医長
矢島 隆宏
(2006年 名古屋大学 卒業)
専 門 分 野
▶ 腎臓疾患

資 格
・日本糖尿病学会:専門医
・日本内科学会:認定内科医、指導医、総合内科専門医
・日本腎臓学会:専門医 ・日本透析医学会:専門医
・日本内分泌学会:内分泌代謝科(内科)専門医
・日本高血圧学会:専門医、指導医
・日本プライマリ・ケア連合学会:認定医



総合内科医員 **小出 祐也**
(2011年 岐阜大学 卒業)

専 門 分 野
▶ 糖尿病

資 格
・日本内科学会:認定内科医



総合内科医員 **高橋 佳大**
(2011年 岐阜大学 卒業)

専 門 分 野
▶ 糖尿病・内分泌

資 格
・日本内科学会:認定内科医
・日本内分泌学会:内分泌代謝科(内科)専門医



総合内科医員 **山川 顕吾**
(2013年 岐阜大学 卒業)

専 門 分 野
▶ 糖尿病

資 格
・日本内科学会:認定内科医

当院が、JCEP認定病院として岐阜県初のエクセレント賞を受賞しました!!



当院は2018年4月1日付で、JCEP認定病院の中では全国で6番目、岐阜県内では初のエクセレント賞を受賞しました。エクセレント賞の受賞には、訪問調査者（サーベヤー）が全部で8つの評価の対象領域に対して、中項目を「適切」評価80%以上、かつ小項目を「a」評価80%以上、中項目の「要改善」評価がないなど、厳しい基準を突破しての受賞です。

JCEPとは

NPO法人卒後臨床研修評価機構(Japan Council for Evaluation of Postgraduate Clinical Training)のことを指し、国民に対する医療の質の改善と向上をめざすため、臨床研修病院における研修プログラムの評価や人材育成などを行い、公益の増進に寄与することを目的としている法人です。

